

令和3（2021）年度

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果

○体力・運動能力調査結果の平均値（実技に関する調査）

* 体力合計点は、種目別の得点表に基づいて算出した得点を合計したもの

小学校 5年男子	全国 令和3 (2021) 年度	鎌倉市 令和3 (2021) 年度
握力 (Kg)	16.22	16.35
上体起こし (回)	18.90	19.16
長座体前屈 (cm)	33.48	33.95
反復横とび (点)	40.35	40.30
20m シャトルラン (回)	46.83	47.48
50m 走 (秒)	9.45	9.31
立ち幅とび (cm)	151.41	153.72
ソフトボール投げ (m)	20.58	21.34
体力合計点	52.52	53.64

小学校 5年女子	全国 令和3 (2021) 年度	鎌倉市 令和3 (2021) 年度
握力 (Kg)	16.09	15.86
上体起こし (回)	18.08	17.94
長座体前屈 (cm)	37.90	38.43
反復横とび (点)	38.72	37.40
20m シャトルラン (回)	38.15	35.67
50m 走 (秒)	9.64	9.53
立ち幅とび (cm)	145.18	144.98
ソフトボール投げ (m)	13.30	13.06
体力合計点	54.64	54.38

中学校 2年男子	全国 令和3 (2021) 年度	鎌倉市 令和3 (2021) 年度
握力 (Kg)	28.80	29.44
上体起こし (回)	25.99	25.32
長座体前屈 (cm)	43.67	43.12
反復横とび (点)	51.19	52.39
持久走 (秒)	406.38	414.22
20m シャトルラン (回)	79.88	82.34
50m 走 (秒)	8.01	7.88
立ち幅とび (cm)	196.36	201.29
ハンドボール投げ (m)	20.31	20.32
体力合計点	41.18	42.18

中学校 2年女子	全国 令和3 (2021) 年度	鎌倉市 令和3 (2021) 年度
握力 (Kg)	23.43	23.89
上体起こし (回)	22.32	21.15
長座体前屈 (cm)	46.20	44.96
反復横とび (点)	46.25	47.11
持久走 (秒)	297.62	295.32
20m シャトルラン (回)	54.24	54.60
50m 走 (秒)	8.88	8.74
立ち幅とび (cm)	168.15	169.79
ハンドボール投げ (m)	12.72	12.30
体力合計点	48.56	48.85



○運動習慣等調査結果（児童生徒質問紙）

- ・「運動やスポーツが好き」と答えた児童生徒の割合（Q1）

	小学5年男子	小学5年女子	中学2年男子	中学2年女子
鎌倉市 令和3（2021）年度	71.1%	57.7%	61.2%	45.6%
全国 令和3（2021）年度	67.9%	53.1%	60.6%	43.0%

- ・「運動やスポーツは大切なもの」と答えた児童生徒の割合（Q2）

	小学5年男子	小学5年女子	中学2年男子	中学2年女子
鎌倉市 令和3（2021）年度	71.1%	64.1%	64.9%	54.5%
全国 令和3（2021）年度	67.5%	58.9%	67.4%	55.4%

- ・土日の運動やスポーツの時間（分）（Q4）

	小学5年男子	小学5年女子	中学2年男子	中学2年女子
鎌倉市 令和3（2021）年度	287.3	148.6	304.3	191.3
全国 令和3（2021）年度	245.8	136.0	283.9	181.9

- ・「体育（保健体育）の授業が楽しい」と答えた児童生徒の割合（Q10）

	小学5年男子	小学5年女子	中学2年男子	中学2年女子
鎌倉市 令和3（2021）年度	76.6%	64.0%	51.7%	42.4%
全国 令和3（2021）年度	72.0%	58.3%	52.9%	39.6%

- ・体力・運動能力の向上について目標を立てている児童生徒の割合（Q14）

	小学5年男子	小学5年女子	中学2年男子	中学2年女子
鎌倉市 令和3（2021）年度	64.8%	59.5%	54.9%	54.7%
全国 令和3（2021）年度	68.6%	67.9%	64.4%	64.0%

- ・「自分にはよいところがある」と答えた児童の割合（Q18）

	小学5年男子	小学5年女子	中学2年男子	中学2年女子
鎌倉市 令和3（2021）年度	46.2%	36.0%	31.3%	20.2%
全国 令和3（2021）年度	43.2%	32.6%	35.5%	23.1%

- ① 特に小学校において、全国平均と比較して「体育の授業が楽しい」「運動やスポーツは大切なもの」と答えた児童が増加し、全国平均を大きく上回った。また、「自分にはよいところがある」と体育以外の面でも前向きな考えをもつ児童が増えている。
- ② 土日の運動やスポーツの時間が減っている原因としては、令和元年（2019年）12月からのコロナ禍と、平成30年（2018年）3月制定「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」の「平日で1日以上、土日で1日以上の休養日を設ける」が本格実施されたことが挙げられる。その中でも、鎌倉市は小学校が中学校の男子で全国平均を大きく上回っており、地域のクラブや家庭など学校外で運動の時間を多くもっていることがうかがえる。